

TDM施策推進アクションプログラムの改定（案）についてのご意見募集

- ・募集期間 令和3年12月24日から令和4年1月23日
- ・募集方法 メール、FAX
- ・意見数 1件1名

<p>頂いたご意見</p>	<p>政策目標： 高速バスの利便性向上による公共交通の利用促進</p> <p>公共交通利用等 【ねらい】                  の利用促進 路線バスの利用が進まない要因として、時間が遅い・定時制が悪い・運賃が高いの三点に尽きる。                  これを解消する手段として、高速バスの利用促進を提起したい。                  高速バスは、高速、定時で運航可能なことから、電車並みの利便性が見込まれる。                  加えて、2026年度には高速道路が那覇空港迄の延伸することから利便性がさらに高まり、那覇市内迄の利便性が更に向上する。</p> <p>施策方向性： 【施策】                  公共交通のサー                  ビス向上 多頻度運航                  人口の多いうるま市以南は、最低でも15分間隔での多頻度運航                  バス停の環境整備                  現在わかりにくく、暗く、市街地からアクセスも悪い高速バス停を佐賀県の高速基山バス停のように、歩道の整備、冷暖房付きの待合所や、                  街灯、駐輪場、有料駐車場等を整備し、利便性を高める。（特に、幸地、喜舎場、山里、沖縄南インター）                  料金の低減                  高速路線バスの高速料金を無料にする（公共交通重視策）ことで、路線バス以下の料金体系とする。「高速バス＝料金が高い」イメージを払拭                  モノレールとのアクセス向上                  高速幸地バス停をてだこ浦西駅の延長線上に移動し、「てだこ浦西駅バス停」名に変更し、乗り換えの利便性を改善                  那覇空港迄の時間短縮と那覇市内への時間短縮                  高速道路の那覇空港延伸後（2026年度）、高速バスの経路を変更し、時間短縮を図る。                  現在：那覇インター 一般道路（那覇バスターミナル） 那覇空港                  変更：高速那覇空港道 那覇空港 うみそらトンネル 県庁前</p>
---------------	---

<p>上記に対する                  県の考え方</p>	<p>沖縄県においても、渋滞が慢性化するなか、比較的、定時速達性に優れた高速バスの有用性は認識しており、高速バスの利用促進に取り組んでいるところです。                  このため、令和3年度において、高速バスの利用実態等を調査していることから、ご意見頂きました施策案につきましては、調査結果を踏まえ、高速バスの利用促進を図っていく上での参考とさせていただきます。</p>
--	---